

敬 仁

平成18年10月25日発行
特別養護老人ホーム
(指定介護老人福祉施設)

溪 山 荘

発行人／櫻井誓行
編集人／敬仁編集委員



恒例の溪山荘盆踊り大会が、8月2日溪山荘前駐車場において開催され、溪山荘及び近隣の各老人福祉施設の方々、ご家族の皆さん並びに地域住民の方々等、多くの皆様の参加をいただき、また、各種ボランティア団体の皆様方のご支援を賜り、盛大な盆踊りとなりました。

溪山 春秋

介護の専門性と職員の 資質について思う

施設長 櫻井誓行

20年程前の話になります。当時、介護職員（このときは寮母と言っていました）の募集がうまくいかないの、全職員を集めて「皆さんの親戚、友達がおられたらぜひ紹介ください」と言いましたところ、短大卒のある職員（寮母）が「こんな恥ずかしい職業に就いていることは、親しか知らない。だから友達や親戚にはいえない」と言われました。私はその時、ショックで頭が真っ白になったことを今でも鮮明に記憶しております。思うに、当時は専門知識や技術（スタンダードなもの）は確立されていない上に、介護と言えば「下の世話」だけが強調されていた風潮があったので、若い職員には恥ずかしい職業と映ったのかも知れません。

現在はどうかでしょうか。専門学校や短大・大学は十分に整備されていますし、介護福祉士国家試験制度もあり、専門性を修得しようと思えばいつでもその機会が得られるようになりました。それにより、現在の施設での介護は急速に専門性を高めてきております。

しかし、介護にあたっている職員の資質と言えば、まだまだ物足りないと感じています。その原因は、専門技術・知識を修得することのみ執着し、関連領域の勉強や世の中の事象にあまり関心をもつ余裕がないのではないのでしょうか。それでは、利用者の様々な欲求や心の壁を読む力がつかず、知らず知らずのうちに職員側の一方的な思い込みによる介護になってしまうのではないのでしょうか。面接技法や援助技術論を修得することも結構で

すが、人間として己を磨くことこそ資質向上につながるのではないのでしょうか。そうすることによって、人間性豊かな介護や専門性の高い介護が可能になるのではないかと思います。

●主な内容

溪山春秋	1頁
入居者から聞く	2頁
中学生社会体験活動を終えて	2頁
みんなのアルバム	3頁
スナップ(あんなこと・こんなこと)	4頁
高齢者とケア	5頁
デイサービスセンタースナップ	5頁
情報公開について	6頁
ご協力ありがとうございました	6頁

●主な行事予定(10月～12月)

- 10月 4日(水) 秋のレクリエーション(いしかわ動物園)
- 10月11日(水) 秋のレクリエーション(武生菊人形)
- 10月17日(火) 友愛訪問(カンボジア民族舞踊団)
- 10月18日(水) バイキングの日
- 10月19日(木) 秋のレクリエーション(デイサービス・武生菊人形)
- 10月20日(金) 秋のレクリエーション(デイサービス・武生菊人形)
- 10月25日(水) 誕生会
- 11月 4日(土) 民生児童委員清掃奉仕
- 11月 9日(木) 夜間総合防災訓練
- 11月16日(木) バイキングの日
- 11月18日(土) 迷演芸会
- 11月22日(水) 誕生会
- 11月23日(木) 溪山荘家族の会研修旅行
- 12月 2日(土) 大掃除
- 12月 6日(水) 誕生会
- 12月13日(水) バイキングの日
- 12月18日(月) ゆず風呂
- ～19日(火)
- 12月20日(水) クリスマス会・忘年会
- 12月29日(金) もちつき



入居者から聞く

ひだまり (ぽっかぽっか) 第32回

今回は、笑顔の素敵な高木清子さんにお話を聞かせていただきました。

高木清子さん

大正8年12月17日生



聞き手: 介護職員 野村 和美

写真・個人情報は、ご本人・ご家族の了解を得て掲載しています。

野村介護職員: こんにちは。

高木さん: (笑顔で) こんにちは。

野村介護職員: 高木さんは溪山荘に入所されてもうすぐ2ヶ月になりますが、溪山荘の生活になれましたか?

高木さん: ほうやねえ 少し慣れました。

野村介護職員: 高木さんの好きな食べ物は何ですか?

高木さん: う〜ん なにやろね お魚が一番好きです。

野村介護職員: 嫌いな食べ物はありますか?

高木さん: 嫌いな食べ物はไม่มีです。

野村介護職員: 好き嫌いがないのはいいことですね。その食生活が元気でいられる秘訣なのかもしれませんね。

高木さん: ははは そうやね。

野村介護職員: これからもたくさん食べて、お元気で長生きしてくださいね。

高木さん: (笑顔で) ありがとう。

野村介護職員: 最後に、これから寒くなってきましたが、お身体に気を付けてお元気でいてください。

高木さん: どうもありがとうございます。

野村介護職員: こちらこそ 今日はどうもありがとうございました。

中学生社会体験活動を終えて

○角鹿中学校 2年1組 近藤珠仁也

僕の社会体験場所は溪山荘でした。溪山荘は小学生の行事のときに行ったことがあります。しかも、僕の住んでいる所の近くだったので知っていました。だから仕事の内容はだいたい予想がついていました。

社会体験の1日目は、施設長さんの話から始まりました。話が終わったあと、お年寄りの食事の介護でした。食事を配ったり、食べ物を口まで運び食べさせて上げたりして食べ終わると、テーブルをふきんで拭いたり、食事の後かたづけ、床掃除などをしました。

午後1時から2時まで休憩をした後、施設を案内してもらったり、どこでどのようなことをするのかを教えてくださいました。

2日目は、3年生が福祉活動で溪山荘にきました。僕達は3年生と一緒に盆踊りの準備を手伝いました。昼にはお年寄りの食事の介護をして、後かたづけ、床掃除などをしました。

3日目は、1階のデイサービスにおいてお年寄りのお相手をしました。ここは利用されている皆さんが2階の人達とは違い、自宅から来ている方なのでたくさんお話をしました。そこでも、食事の準備・後かたづけなどをして休憩をしました。午後からは映画会があり、映画を見ない人とはたくさんお話をしました。また、テレビを見ている人もいました。

僕は、溪山荘でお年寄りや接客することが出来て本当に楽しかったです。この経験を生活に役立てたいと思います。

ありがとうございました。

○角鹿中学校 2年1組 島田沙緒理

私は、社会体験活動で「溪山荘」という特別養護老人ホームへ行きました。場所は中(泉ヶ丘)に近い場所にあります。

1日目は、担当の方が溪山荘内を案内してくれたり、ご老人にご飯を食べてもらったり、髪を乾かしたり、施設長さんのお話を聞きました。お話では、「少子高齢化」について話してもらいました。「最近、大人が子供を生むのが少なくなってお年寄りがふえてきてますね。昔とは正反対となり、昔は、子供を産め産めと言って大人より子供のほうが多くいたんですよ。」と色々教えてくださいました。お昼は、ご飯をご老人に食べてもらうお手伝いをしました。私が担当したおじいちゃん、食べ物がすべて柔らかくしてあり、お茶もゼリーにし

てありました。私は何を先に食べてもらえばいいのか解からず、色々食べてもらいました。でも、文句を言わず食べてくれました。とてもうれしかったです。1日目は緊張して終わりました。

2日目は、緊張も少しほぐれ、この日は盆踊りの準備を中心に活動をしました。差し入れにアイスクリームをもらい、提灯を付けたり、椅子を溪山荘から運んだり、この日はとても暑かったけど楽しかったです。

最後の日は、デイサービスのご老人の方のお相手をしました。とても話やすくお相手しやすかったです。食事は、皆さん自分で食べられる方が多く安心でした。ご老人の方とたくさんお話ができて楽しかったです。

今回の体験で、介護とはとても難しく大変な仕事だという事がよくわかりました。また、ご老人のために、お祭りなど色々な行事をされていることを理解いたしました。

ありがとうございました。

○角鹿中学校 2年2組 西部 佳奈

私は、社会体験活動で溪山荘という老人ホームに行きました。

初日の最初は、施設長さんに色々なお話をしていただきました。そのお話とは、だんだんお年寄りの人数が増えてきて、介護をする人が少なくなっているというお話でした。私は、いままでそんなことを考えたことがなかったけど、それは、とても深刻なことなんだなあ、と思いました。その後、お年寄りの方にご飯を食べていただきました。何を食べていただければいいのか解からずとても緊張していて、自分から話かけられなかったのが心残りでした。お風呂から上がった人の髪を乾かしたりもしました。「ありがとう」とお年寄りの方が言ってくれてとてもうれしかったです。

2日目は、溪山荘の盆踊り大会があり、会場の準備が中心でした。外は暑くて大変でしたが、溪山荘の人からアイスクリームをいただき、疲れていたのもとてもおいしかったです。2日目も食事の手伝いでしたが、よくこぼしてしまう方でどんなふうに食べていただければいいのか、一番食べやすいのか、色々と考えながら大変でした。

3日目の最後に、デイサービスの人達の前でマイクを使って感想を述べました。みんな真剣に聞いてくれたのでうれしかったです。

3日間、とても貴重な体験ができました。仕事をするのは、つらいこともたくさんあるけど、その分うれしいこともあるんだなと思いました。

溪山荘のみなさん、ありがとうございました。



みんなのアルバム

盛況に「盆踊り大会」開催



開催のごあいさつをする櫻井施設長。



踊りの指導にご参加いただいた、艶やかな「若ふじ会」の皆様方。



ボランティアとして参加いただいた「姫太鼓」の皆様勇ましいパチさばき。



ボランティアとしてご参加いただいた「柴田音頭保存愛好会」の皆様激しいパチさばき。

盛大に「敬老祝賀会」開催

敬老の日の9月18日、入居者の皆様・ご家族の方々・ご来賓の方々・また、ボランティアの皆様方のご出席をいただき「敬老祝賀会」が盛大に開催され、姫太鼓の演奏、お祝いケーキ作り、握り寿しの実演等楽しいひと時を過ごしました。



開会にあたり、ご挨拶を申し上げる 社会福祉法人敬仁会 神谷理事長。



ご来賓を代表してご挨拶をいただきました、敦賀市長 河瀬一治様。



「姫太鼓」の皆さんの軽やかなパチさばきと演奏。



ケーキ作りに挑戦「2006年 湊山荘 長寿パンザイ」入居者の皆様、おめでとうございます。

ス・ナ・ツ・ブ
あんなこと・こんなこと



7月15日「述演茶会」を開催、
『西遊記』に熱演の出演者一同。



8月16日「総合防災訓練」を実施、
もしもに備えて真剣な訓練を・・・



8月23日「誕生会」おめでとうございます。
櫻井施設長と一緒に、ハイぱちり、



8月29日 敦賀市福祉保健部長 岩岸賢司様が敬老訪問され、
お祝いの品々をいただきました。



9月4日「敦賀まつり」の見学、気比神宮内でハイぱちり、



9月9日「高井はるゑ様米寿祝い」櫻井施設長・ご家族の方と記念写真
おめでとうございます。



9月20日「秋の彼岸法要」
お彼岸の言われについてお話いただきました。



9月29日「松原小学校」4年生の皆さんが来訪され、歌に踊りと
楽しい交流のひと時を過ごしました。ありがとうございました。

高齢者とケア

施設での介護支援専門員の役割とは

施設介護支援専門員
米澤 昭子

介護職員より介護支援専門員の仕事に変わり、4年目となります。

日頃は、入居者の皆様の介護保険の認定調査や個々の介護支援サービスの計画書の作成をさせていただいています。

この介護サービス計画書の作成にあたっては、入居者の皆様の意見を重視して援助していくことを一番に考え、そのために入居者の皆様が自分の感情や意見を表現しやすい環境づくりに努めています。

私はいつも、入居者の皆様と個別か少人数でお話を聞かせていただいています。世間話をする感じですが、ご家族のことや今までどのような生活をなさっていたか、趣味等、そこから個々の思いを引き出す、又は、感じとり、それを施設の

生活の中に何らかの形で取り入れることができると考えています。しかし、身体機能低下、認知症により意思疎通の困難な方にはご家族からの情報も必要になってきます。そこで施設サービス計画書をお渡しした際にはご家族の意向の欄に、好きであったことや仕事、性格等、どのようなことでもけっこうですのご記入いただくと有り難く思います。また、介護スタッフにとっても入居者の皆様がどのような人生を送ってこられたかを知ることによって介護させていただく思いにより責任感が増すことにもなります。

介護支援サービス計画は、さきに述べた入居者の皆様及びご家族の要望、心身機能の状態に応じ立案し、各専門職とも検討した上で支援していきませんが、あくまで入居者の皆様の生活の質の維持・向上をめざしています。それは、その人の残存機能を把握し、意欲を引き出して、できる限り自己の力で行えるよう支援することです。どんな小さなことでもいいのです、食事を一口でもふた口でも自分で食べることができた、グループ活動で歌を楽しく歌えた等、私達介護側にとっても喜びとなるものです。

今後も、各専門職員と連携をとって入居者の皆様の生活を守り、一人一人の多くの笑顔が見ることのできるよう努めていきたいと思います。

デイサービスセンタースナック

○8月24日・25日「夏祭り」を開催、楽しいひと時を過ごしました



輪投げですヨ。大きいのをねらって・・・ヨイショ・・・



缶つりですヨ。・・・おとっと・・・落としちゃダメですよ。



スーパーボールすくいですヨ・・・
ソレ・・・たくさんすくって！景品もあたるよ。



ヨーヨーつりですヨ・・・うまくつれるかな・・・
おまけもあるヨ！



7月6日・7日
「流しソーメン」竹を流れるソーメンが風流です。思わず、舌つづみ。



9月5日
「敦賀まつり」を見学、気比神宮本殿前で・・・ハイピース・・・

情報公開について

- 溪山荘におきましては、入居者・通所者の方々の申し出（苦情・要望・意見・相談等）につきましては、誠意をもって話し合い、解決に努めています。また、相談等の内容については匿名にて情報公開いたします。詳しいことにつきましては、当事務所までお申し出下さい。
- 事業計画・財務内容等につきましては、閲覧が可能となっております。
- 見学・訪問等につきましても、いつでもご連絡下さい。

「溪山荘」相談・苦情等件数（平成18年7月から9月まで）

- ・特別養護老人ホーム なし
- ・ショートステイ なし
- ・ディサービス 1件 …… 利用者の転倒事故の対応に対する申し入れ
- ・居宅介護支援事業所 なし

ご協力ありがとうございました。 18年7月1日～9月30日(敬称略)

ボランティア

睦 会	おむつ・洗濯物たたみ 盆踊り、敬老祝賀会模範店	15回
栄光ボランティア	おむつ・洗濯物たたみ	6回
太陽の家利用者	”	3回
溪山荘家族の会	施設内清掃	1回
敦賀市民生児童委員協議会連合会	おむつ・洗濯物たたみ	4回
敦賀市婦人児童福祉協議会	”	5回
退職教職員会敦賀支部	おむつ・洗濯物たたみ 囲碁ボランティア	6回
敦賀市介護相談員	盆踊り、敬老祝賀会模範店	2回
(財)日本3B体操協会関西地区	3 B 体 操	3回
泉ヶ丘婦人会	盆踊り、敬老祝賀会模範店	2回
若ふじ会	踊り指導、盆踊り	7回
柴田音頭保存愛好会	盆 踊 り	1回
角鹿中学校3年生	”	1回
姫太鼓	盆踊り、敬老祝賀会	2回
敦賀市寿し商組合	敬老祝賀会	1回
平松佳那子(曙 町)	おむつ・洗濯物たたみ	3回
岸本 幸子(清水町1)	”	3回
清水 静子(元 町)	”	2回
山本 聰(新和町2)	囲碁ボランティア	20回
神田美容	美 容	3回
寺井理容	理 容	3回
滝波美容	美 容	2回

寄付金品

・大比田 渡 康信	・清水町2 森下 政男
・開 町 井上 良一	・相生町 田村 寿子
・本町1 三島 義夫	・福井市 宮下 哲榮
・大比田 酒井きよ子	・白山市 石高 松雄
・野 坂 中西 正信	・山 泉 荒谷 博
・松原町 浅田 澄	・関 大道 照明
・川 北 坂口 薫	・おおい町 中山 達己
・櫛 川 上林信蔵氏ご家族	・清水町2 岸本 幸子
・杵 見 山東 房子	・泉ヶ丘 西村 きよみ
・豊中市 松村たつ氏ご家族	・谷 口 秋山 春賢
・本町1 三島とよ氏ご家族	・松葉町 浅田氏ご家族
・三島町1 倉谷 桂苑	・長 澤 三上 直美
・呉竹町1 橋本喜美枝	・吹田市 長谷川治氏ご家族
・本町1 元村 健造	・大比田 竹内ヒサ江・蓉子
・鋳物師町 合田 勝	・平和町 安田はつゑ氏ご家族
・昭和町2 村井 信一	・櫛 川 堂林 三枝子
・清水町2 岸本 溢恵	・福井市 高木 和美
・山 泉 仲谷 幸枝	・三島町1 河合 久子
・白銀町 井加田興吉	・筋生野 平野 春義
・福井市 河村 和子	・御 名 米澤千代子
・平和町 川合せいじ	・桜ヶ丘 藤本 シサ
・泉ヶ丘 松村 道代	・藤ヶ丘 奥田 耕三
・松島町 安田 政一	・櫛 川 向山百合子
・曙 町 平松佳那子	・神楽町1 坂田 迪子
・相生町 真田 辰男	・新和町2 西村 花子
・筋生野 山貫 香	・呉竹町1 初垣 はな

編集後記

仲秋の候、菊香の候、灯下親しむ頃、物想いに耽る頃、「秋」は人間の心を「仏様、にも作り変える季節」と言われております。

「敬老の日」の9月18日、溪山荘では、河瀬敦賀市長様にご臨席をいただき、盛大に「敬老祝賀会」を開催いたしました。溪山荘入居者の最高齢者は101歳の方です。終戦の昭和20年、二十歳の青年も今、81歳とされます、今一度、敬老の日の意義を考えてみたいと思います。

秋から冬へ 季節が遷り変わります。皆様方、ご身体、どうぞご自愛下さいませ。

編集委員 中川 諱

来訪・交流

8月 1日 ～3日	中学生社会体験活動(角鹿中学校生徒)	3名	介護体験
8月14日 ～9月9日	聖泉短期大学生	3名	介護実習
8月29日	敦賀市福祉保健部長 岩崎 賢司氏		敬老訪問
9月 4日 ～30日	アイビー医療福祉専門学校生	2名	介護実習
9月13日 ～15日	労働安定センター実習生	3名	ヘルパー実習
9月18日	敦賀市長 河瀬 一治氏		敬老祝賀会
9月20日	永覚寺様		秋の彼岸法要
9月29日	松原小学校4年生	87名	友愛訪問